

県政報告会連日開催!



たけい俊輔県政報告会を旧3町（佐土原町、田野町、高岡町）で開催しました。下水道、学校の生徒減少問題、後継者不足…、宮崎市中心部の開催とは大きく異なる、地域の切実な課題を伺いました。私自身県議会議員としての視点を大きく鍛えることができました。今後も積極的に開催していきたいと思えます。

今後とも積極的に開催していきたいと思えます。

たけいと語るティータイム

たけいと語るティータイムを開催しています。議会や事務所には来づらいという方もおられると思います。気軽に楽しくお話ができ、参加者の方にも大変喜んでいただきました。今後とも開催していきますので、日程はホームページないしは、たけい事務所までご連絡ください。



たけいコラム

～県政・市政の課題についてのたけいの思いを語ります～

定数削減について

いよいよ議会の懸案である議員定数・選挙区の見直しが佳境に入っている…はずなのですが、今回の9月議会でも一部会派の協議がまとまらず、会議すら開かれませんでした。定数削減は県民の皆様との約束です。「愛みやざき」では、当初お約束した今年度中の成立に向けて全力を尽くします。



橋通公園化について

宮崎市の中心市街地活性化基本計画の中にある「橋通公園化」の議論の中で、橋通の「2車線化」がクローズアップされています。私は公園化＝2車線化であってはならないと思います。その必要性、また2車線化は街づくりの手段であって目的ではない、など丁寧に議論していかなければなりません。



たけいの動き 6月末～9月 たけい俊輔の日常活動のほんの一部をご紹介します!

田野町終日視察 (6月21日)

田野町内を回ります。宮崎牛や地鶏頭（じとっこ）の生産現場、ゴミの不法投棄現場など、町内の課題を皆さんと議論しました。



宮崎八幡宮夏祭り (7月19、20日)

八幡宮の夏祭り、2日間にわたり神輿で市内中心部を練り歩きました。本日に暑い中でしたが、とても盛り上がり街を新たな視点で見ることができました。



えれこっちゃんみやざき (7月26、27日)

宮崎の夏の風物詩です。今回は高校生と一緒にボランティアに参加。皆さんの一生懸命な動きに、私も大いに元気をもらいました。



拉致問題直接行動 (8月10日)

北朝鮮による拉致問題解決のため、拉致被害者家族会の皆さんとともに県議会の拉致議連の活動として、街頭行進及び山形屋前での演説を行いました。



県民栄誉賞贈呈式 (9月1日)

北京五輪200mバタフライで銅メダルを獲得した松田丈志選手に贈られました。「銅メダルは自分色のメダル」の言葉通り素晴らしい方でうれしいことでした。



加納交差点早朝視察 (9月11日)

加納バイパス完成後、通学などに悪影響の出ている加納交差点で地域の方と一緒に視察。選挙区外にも積極的に課題解決に取り組みます。



青島えびパラまつり (9月14日)

2年目を迎えた青島漁港で開催される「AOSHIMAえびパラまつり」のお手伝いに2年連続で参加。観光の現場にはいつもヒントがいっぱいです。



大塚中学校体育祭 (9月21日)

秋になり、体育祭なども数多く訪問します。母校大塚中学校を訪問し、競技に参加したり、表彰をさせて頂いたり楽しく過ごさせて頂きました。



県政報告会のお知らせ

11月14日(金) 20時00分～ 宮崎市中央公民館
11月15日(土) 20時00分～ 江南集会所
11月18日(火) 20時00分～ 赤江公民館(月見ヶ丘)

後援会員募集中

たけい俊輔後援会(俊輔みらいの会)では、後援会員を募集しております。入会ご希望の方は、下記連絡先にお問い合わせ下さい。ワンコイン・サポーターも随時募集しております。



代表質問



児湯郡選出 図師博規

愛みやざきを代表し、登壇させて頂きました。1期目からこのような大役を与えて頂き、ここまで支えてもらった沢山の皆さまに心から感謝しつつ質問を始めました。

障がい者施策拡充について

問：障がいは、身体障がい、知的障がい、精神障がいの3つに区分される。特に、精神障がい者の方々へのサービスにおいてはまだまだ不十分。県内には、精神病院入院者5524名のうち地域での受け入れ条件が整えば退院可能となるいわゆる"社会的入院"を余儀なくされている精神障がい者は何人いらっしゃるのか？

福祉保健部長：(精神病院入院者5524名のうち)社会的入院者は1005名と推計される。

問：居住スペースであるグループホーム、ケアホームの整備は進んでおらず、さらに、受けられる福祉サービスも身体・知的障がい者と比較すると大きな格差がある。バス、電車、航空機、船などの運賃割引がないことや入院医療費助成制度の対象外となっている。サービス拡充について知事の見解はいかがか。

知事：精神障がいの方々々が社会の構成員として、いきいきと自立した生活が送れるように就労や居住の場の確保や在宅サービスや相談支援の充実などに積極的に取り組む。

知事の政治姿勢について

図師：知事は国の無駄ゼロ委員になり県内公務も山積している中、県外公務も増大している。県内と県外公務の優先基準はどう決めているのか。

知事：地方の代表として無駄ゼロ会議には参加しているが、私は県知事であるので県内公務を優先している。

一般質問

9月議会一般質問トップで登壇しました。本県の少子化(子づくり・子育て)対策、高齢者虐待問題、厳しい雇用情勢、建設関連業の若手育成、食の安全などについて質問を行いました。



西村賢 日向市選出

問：妊婦健診の公費負担の拡大と、近くに検診できる産科医等が無い過疎・へき地など限定して交通費を県がサポートできないか？(参考：妊婦検診公費負担 全国平均5.5回 宮崎県平均4.7回)

答：地域限定の県の助成は困難。市町村に対し公費負担の充実を要請してまいります。

問：乳幼児の医療費助成について、東京等との格差が見られるが、本来この国のどこで産んでも等しく育ていける環境づくりが必要だと思います。地域格差是正の為に国にどのように働きかけるか？

※参考：東京23区…乳幼児～小中学生までの通院・入院の医療費無料、所得制限無し。
宮崎県…乳幼児～未就学児の通院・入院の無料化(一部負担)、所得制限あり。

答：各都道府県で異なっていることは承知している。安心し子どもを生み、育てられる社会づくりは国をあげて取り組むべき課題と認識しており、国による医療費助成制度の創設について要望を行っている。

宮崎市選出 武井俊輔



青島再開発について質問しました。特に青島にある県有地(青島亜熱帯植物園、旧国民宿舎跡地)の開発について、宮崎市との連携のあり方などを尋ねました。青島再生の最後の機会でもありますので、今後も積極的に取り組んでいきます。

また高千穂鉄道で使用したトロッキ車両をJR日南線で運用し、観光の起爆剤にできないかなど、提案型の質問を致しました。

県外視察～佐賀県～



9月2日(火)、佐賀県唐津市及び嬉野市を視察しました。唐津市では早稲田大学の中高一貫校誘致の過程を視察、嬉野市では今度青島に進出することになった「和多屋別荘」の小原健史社長を訪問。

小原社長自ら3時間以上レクチャー頂き、青島にかける熱意を伺うことができ、大変参考になりました。

お知らせ Information

「愛みやざき」県政報告会 in 児湯

日時：12月3日(水) 19時00分～

場所：川南町文化ホール(トロントロドーム)

※詳細が確定しだい「愛みやざき」HPでお知らせ致します

県政報告会
児湯地区
にて開催!

入場
無料

連絡先 Where to make contact

〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号

宮崎県議会「愛みやざき」控室

TEL/FAX 0985-26-7225

http://www.aimiyazaki.com

info@aimiyazaki.com

皆様からのご意見
お待ちしております

愛みやざき
携帯サイト

